

## 対タジキスタン草の根・人間の安全保障無償資金協力

### サングヴォール行政郡ヴァヒヨ地区サヨード村第55学校第2校舎建設計画供与式報告

平成28年7月27日、「サングヴォール行政郡ヴァヒヨ地区サヨード村第55学校第2校舎建設計画」の供与式がサングヴォール行政郡で行われました。供与式にはサングヴォール行政郡長、第一副行政郡長、教育局長、ヴァヒヨ地区長をはじめ、多くの学校関係者、児童・生徒及び保護者を含む大勢の地域住民が参席しました。

サングヴォール行政郡ヴァヒヨ地区サヨード村第55学校は、首都から車で約6時間の険しい山岳地帯に位置します。同学校には1～11年生が通っており、サヨード村以外の近隣の3村からの児童・生徒も含めて合計280名が在籍していました。新校舎建設以前は、同学校には全ての児童・生徒が学ぶのに十分な教室数がなく、本来であれば同学校に通うべき102名の生徒は、8km離れた学校へ通うか、サングヴォール行政郡中心部に位置する寄宿学校に通わざるを得ない状態となっていました。

今般、本計画実施により第2校舎が建設されたことにより、サヨード村を含む3村に住む全ての児童・生徒が第55学校で学習することができるようになりました。供与式では同学校に通う生徒代表より、日本の支援に対する感謝の言葉が述べられました。



テープカットの様子。



教室の様子。本計画実施にあたり、サングヴォール行政郡より新規に机と椅子が整備されました。



生徒代表によるスピーチ。



供与式に集まった大勢の地域住民。